

# 平成28年度事業報告書

## 1 事業概要

### (1) 食育の推進を支援する事業（定款第4条第1号）

学校等で実施される食育推進事業を支援するため、次の事業を実施した。

#### ① 各種研究大会・講習会等の実施

食育指導の中心的な役割を担う栄養教諭・学校栄養職員及び子どもたち等を対象に、第59回北海道学校給食研究大会をはじめ、食育に係る講習会等の事業を北海道教育委員会及び北海道学校給食研究協議会等と連携し実施・後援した。

#### ○ 研究大会・講習会等の事業実施及び後援

事業名	開催年月日	開催地等	開催区分	備考
第59回北海道学校給食研究大会	8月9・10日	池田町	主催 (実行委員会)	主催(実行委員会):北海道教育委員会、池田町教育委員会、北海道学校給食研究協議会
子ども給食教室	7月26日	札幌市(当会)	主催	共催:北海道教育委員会 後援:札幌市教育委員会、北海道学校給食研究協議会
第48回北海道高等学校給食研究協議会 北海道大会	8月5日	札幌市	後援	主催:北海道高等学校給食研究協議会
第39回学校給食展	10月22日	札幌市	後援	主催:札幌市学校給食栄養士会
食育推進研究協議会	10月21日	函館市	共催	主催:北海道教育委員会 共催:北海道学校給食研究協議会
北海道学校給食調理コンクール	1月6日	札幌市(当会)	共催	主催:北海道教育委員会

#### ② 研究団体等への助成

学校給食に関わる研究団体等に対し、学校給食の充実及び食育を推進するための経費を助成した。

〈助成先等〉

- ア 北海道学校給食研究協議会
- イ 北海道学校給食研究協議会栄養部会
- ウ 北海道学校給食研究協議会学校部会
- エ 北海道学校給食研究協議会共同調理場部会
- オ 札幌市学校給食栄養士会
- カ 北海道高等学校給食研究協議会
- キ 北海道特別支援学校栄養教諭研究協議会
- ク フードリサイクル実施学校への米糠の提供（小中学校 113 校）

#### ③ 施設・設備の貸出し

##### ア 研修室・調理室等の貸出し

学校給食関係団体からの要望に応じ、研修室等を無料で貸出した。

〈貸出実績〉

研修室 2団体5日間 延べ126名

イ 「北海道学校給食献立システム」の貸出し

給食用食材や給食メニューのデータ及びアレルギー物資に関するデータ等を管理・活用して献立を作成するためのシステムを、本年度新規の3箇所を加え、59箇所の学校及び共同調理場に無料で貸出した。

〈貸出実績〉

貸出先内訳 小学校3校 共同調理場55施設 国立大学法人付属学校1校

ウ レプリカの貸出し

文部科学省委託事業で作成した「鮭」「さんま」及び「昆布」の実物大レプリカを食育の授業に役立ててもらうため、学校及び共同調理場等25箇所に無料で貸出した。

〈貸出実績〉

貸出先内訳 小学校6校 中学校3校 特別支援学校5校 共同調理場8施設  
児童福祉関係等3団体 延べ200日間

エ バイキング用食器の貸出し

学校給食が多様化する中、楽しく潤いのある食事環境づくりを支援するため、バイキング用食器(皿、鉢、プレート等)17種類について、学校及び共同調理場163箇所に延べ4,076枚を無料で貸出した。

〈貸出実績〉

貸出先内訳 小学校122校 中学校30校 特別支援学校3校 共同調理場8施設  
延べ228日間

オ DVD等の貸出し

学校給食従事者の衛生管理等研修及び児童生徒の食育指導用として、DVD等11枚を学校及び共同調理場等4箇所に無料で貸出した。

〈貸出実績〉

貸出先内訳 小学校1校 中学校1校 特別支援学校1校 共同調理場等1施設  
延べ108日間

④ 情報提供

学校給食に係る広報紙の発行及びホームページの運営

広報誌(北海道学校給食研究協議会と共同発行)及びホームページにより、学校給食レシピの紹介や各種研究会・研修会等、広く学校給食や食育に関わる情報提供を行った。

○ 広報紙「いただきます」発行実績

号数	発行年月日	発行部数	主な配布先
第197号	平成28年5月26日	各号3,000部	北海道教育委員会 各市町村教育委員会 各学校給食実施校 各学校給食センター
第198号	平成28年9月28日		日本スポーツ振興センター
第199号	平成28年11月15日		全国学校給食会連合会 各都府県学校給食会
第200号	平成29年3月10日		北海道パン・米飯協同組合 札幌アール・ビー・エム協同組合 札幌市学校給食麵協同組合

(2) 安全・安心な学校給食用物資を安定的に供給する事業（定款第4条第2号）

常に良質で安全なものを安定的に供給するとともに、保護者の給食費負担に影響を及ぼさないよう価格の安定を図る観点から、次の事業に取り組んだ。

① 学校給食用物資の安定供給

ア 物資の安定供給（必要量・品質確保）

a 主食となる給食用米については、ホクレンとの年間契約により、また、パン等の主原材料となる小麦粉は関係製粉会社との年間契約等により、それぞれ必要量を確保した。

b 給食米については、すべて道産米を使用し、地元産を希望する市町村については、それぞれの要望に応え安定的に供給した。

また、パンについても、地産地消の観点に立って、北海道産小麦粉100%を使用したパンを安定的に供給した。

一般物資の供給については、道内産、国内産を主原料とした物資の開発・選定を行い、安全で良質な物資の供給拡大を図るとともに、配送協力店の協力を得ながら、物資を安定的に供給した。

○ 学校給食米の供給状況

区 分		平成27年度	平成28年度	前年度対比
米飯給食実施供給市町村数		130	130	100.0%
米飯給食実施未供給市町村数		38	38	100.0%
米飯給食実施供給学校数		1,543 校	1,525 校	98.8%
米飯給食実施供給児童生徒数等		379,375 人	372,614 人	98.2%
米の使用量	全 道	3,671,207 kg	3,669,338 kg	99.9%
	一人当	9.7 kg	9.8 kg	101.0%
週平均米飯実施回数		3.1 回	3.1 回	100.0%

○ 学校給食用パンの種類別供給状況

(単位：個)

品 名	平成27年度	平成28年度	前年度対比
基準パン等	11,201,024	10,892,783	97.2%
バターパン	2,220,227	2,017,369	90.9%
黒砂糖パン	1,506,533	1,458,832	96.8%
かぼちゃパン	318,883	283,334	88.9%
クルミパン	5,451	5,505	101.0%
ミルクパン	458,576	440,898	96.1%
ごまパン	64,774	55,038	85.0%
ココアパン	331,370	317,343	95.8%
ソフトフランス	807,107	965,590	119.6%
合 計	16,913,945	16,436,692	97.2%

(注) 基準パン等：札幌規格（レーズンパン、豆パン）旭川規格（米粉パン、米粉あんパン）を含む。

バターパン：旭川規格（米粉バターパン）を含む。

- c 当会の附属機関である「物資開発委員会」においては、今年度新商品の開発にまでは至らなかったが、北海道産原料及び国内産原料を使用した商品、アレルギー対応商品を中心に、新たに23品目の物資選定を行った。

○ 物資開発委員会委員

区 分	地 区	氏 名	所 属
委 員 長	札幌市	新 妻 優 子	札幌市立琴似中央小学校 栄養教諭
副 委 員 長	釧路・根室	小 林 香 奈 子	釧路町立富原小学校 栄養教諭
委 員	石狩	鈴 木 里 絵 子	北広島市立東部小学校 栄養教諭
委 員	後志	田 中 彩 香	留寿都村立留寿都小学校 栄養教諭
委 員	空知	武 藤 恵	夕張市立夕張中学校 栄養教諭
委 員	胆振・日高	石 川 恵 美	厚真町立厚真中央小学校 栄養教諭
委 員	渡島・桧山	野 津 聖 美	北斗市立上磯小学校 栄養教諭
委 員	上川・留萌・宗谷	三 浦 明 子	増毛町立増毛小学校 栄養教諭
委 員	オホーツク・十勝	宇都宮 美和子	清水町立清水小学校 栄養教諭

○ 一般物資取り扱い実績

区 分	平成27年度	平成28年度	前年度対比
一般物資総額 (A)	1,487,188千円	1,421,008千円	95.5%
開発物資 (B) <small>* (A)の内数</small>	28品目 118,226千円	34品目 127,084千円	107.5%
開発物資の割合 (B) / (A)	7.9%	8.9%	

イ 物資の価格安定

- a 年間需要計画をもとに一括大量購入するスケールメリットを生かした物資を確保することにより、低廉な価格での物資の供給に努めた。また、教育の機会均等を図る観点から、精米・小麦粉・脱脂粉乳・一般物資については、離島を含め全道すべて同一価格で提供した。
- b 市町村の給食に関わる予算を考慮し、全ての取り扱い物資について年度当初又は学期前に価格を公表し、市町村が各月の給食費の額を一定とすることができるよう努めた。
- c 給食に要する経費のための支援として、米穀1kg当たり3.58円の値引き助成措置を行った。平成28年度の助成総額は年間約13,136千円となった。

○ 米穀・小麦粉等の供給数量・金額

区 分	単位	計画数量等	実績数量等	実績割合%	備 考
1 米 穀					
(1)精 米	kg	1,298,330	1,307,480	100.7	自校炊飯 (内 胚芽米 403,080kg) (内 YES!clean米 239,030kg)
(2)米 飯	kg	2,364,880	2,361,858	99.9	委託炊飯 (内 YES!clean米 40,920kg)
2 小麦粉					
(1)小麦粉	kg	120,900	107,450	88.9	
(2)小麦粉製品					
小麦粉	kg	1,280,400	1,401,104	109.4	委託製パン 912,810 kg 委託製麺 488,294 kg
ビートグラニュー	kg	54,480	52,743	96.8	
ショートニング	kg	26,150	25,015	95.7	
脱脂粉乳	kg	26,900	25,743	95.7	
3 脱脂粉乳(調理用)	kg	925	1,075	116.2	
4 一般物資	千円	1,402,739	1,421,008	101.3	

② 学校給食用物資の安全性の確保

ア 学校給食用物資の衛生検査の実施

安全・安心な物資を提供するため、随時自主検査を行うとともに、共同調理場から依頼のあった物資の検査を実施した。

〈検査実績〉

検体数 238検体 (内訳 自主検査237 依頼検査1)

イ 加工委託工場への助成措置

パン・米飯・麺の加工委託工場の衛生管理の向上を図るため、施設の補修等衛生管理の改善に要する経費について、12工場に約3,546千円の助成を行った。助成を行った工場の中には、8月の台風被害にあわれた工場もあった。

助成を行った工場からは「天板汚れによる異物混入が無くなった。」「機械が更新され異物混入が減少した。また、製造効率も上がった。」「品質が良くなった。」などの報告を受けた。

ウ パン品質審査会の実施

学校給食用パンの品質の向上を図るため、学校給食関係者の協力を得て、加工委託工場を対象に焼き上がりの状態、味、香等の品質審査会を2回開催した。

審査員からは「最近レベルが高く、工場の努力が感じられ、今後とも向上心を持ってレベルアップに努めてほしい。」などの評価をいただき、審査結果を踏まえた技術指導の対象となる加工委託工場はなかった。

審査結果は、当法人のホームページにアップし、多くの学校給食関係者に周知した。

〈開催実績〉

- ・第1回全道学校給食用パン品質審査会 平成28年7月8日(金) 56工場
- ・第2回全道学校給食用パン品質審査会 平成29年3月3日(金) 55工場

エ 研修会の実施及び講師の派遣

衛生管理の徹底及び意識の向上を図るため、学校給食共同調理場の管理運営者を対象とした「学校給食共同調理場管理運営者研修会」を開催した。また、市町村等主催の衛生管理講習会に、当会専門職員を派遣し、指導・助言等を行った。

〈開催・派遣実績〉

- ・学校給食共同調理場管理運営者研修会の開催  
平成28年5月20日(金) 八雲町 全道から31名参加
- ・衛生管理講習会への専門職員の派遣  
1会場(七飯町)

オ 加工委託工場への立入調査の実施

加工委託工場の衛生管理状況等を確認するため、全道78工場を対象に、当会専門職員等による実地調査を行った。

カ 検査機器の貸出し

学校等からの要請により、一般細菌、大腸菌群、黄色ブドウ球菌検査等のため「ふらん器」「ATP式拭き取り検査器」「手洗いチェッカー」「紫外線ランプ」等を学校及び共同調理場等に無料で貸出した。

〈貸出実績〉

- ・ふらん器 11箇所(小学校1校 共同調理場5施設 その他5)  
スタンプ型培地80枚、手形培地40枚提供
- ・ATP式拭き取り検査器 23箇所(小学校3校 共同調理場10施設 その他10)  
検査用スティック970本提供
- ・手洗いチェッカー 4箇所(共同調理場4施設)
- ・紫外線ランプ 4箇所(小学校1校 共同調理場1施設、その他2)

2 評議員・役員及び職員数

(1) 評議員 9名

(2) 役員 7名 (理事長1名 常務理事1名 理事4名 監事1名)

(3) 職員 20名

○ 評議員・役員の就任状況 (平成29年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	現職	推せん団体等	備考
評議員	9名				
	穂積邦彦	27.6.25	恵庭市教育委員会教育長	北海道都市教育委員会連絡協議会	
	石田政充	27.6.25	美深町教育委員会教育長	北海道町村教育委員会連合会	
	松井光一	27.6.25	札幌市立手稲東小学校長	北海道小学校長会	
	赤岩輝雄	28.6.20	札幌市立白石中学校長	北海道中学校長会	
	反橋那知子	27.6.25	札幌市立手稲鉄北小学校栄養教諭	北海道学校給食研究協議会 栄養部会	
	藤崎利博	26.6.16	北海道PTA連合会事務局次長	北海道PTA連合会	
	林浩志	27.6.25	札幌市PTA協議会副会長	札幌市PTA協議会	
	橋本智子	27.6.25	一般社団法人北海道消費者協会会長	一般社団法人北海道消費者協会	
	吉澤正伸	27.6.25	北翔大学教授	北翔大学	
理事	6名				
	千葉俊文	28.6.20	公益財団法人北海道学校給食会理事長	理事会	
	高橋雄三	27.6.25	公益財団法人北海道学校給食会常務理事	理事会	
	小島晶夫	28.6.20	北海道札幌西高等学校校長	北海道高等学校長協会	
	木村宣孝	28.6.20	北海道札幌高等養護学校校長	北海道特別支援学校長会	
	成田和幸	27.6.25	石狩市学校給食センター長	北海道学校給食研究協議会 共同調理場部会	
	本居文男	27.6.25	札幌市教育委員会生涯学習部学校施設担当部長	札幌市教育委員会	
監事	1名				
	小田雅視	27.6.25	小田雅視税理士事務所長	高野公認会計士事務所	